

2020年3月23日

ヤマザキマザック株式会社

新型コロナウイルス感染への対応について

3月22日夜、当社拠点(岐阜県美濃加茂市)に勤務する社員1名(男性 20代 各務原市在住)が新型コロナウイルスへ感染していることが確認されました。

当該社員は休暇を取得し、3月8日からスペイン、フランスへ渡航、3月17日に帰国しております。欧州地域にて新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑みて、当社は当該社員に対して、帰国後2週間の自宅待機および、健康状態の経過確認を指示しておりました。

その後3月19日夜に発熱、症状が数日間継続した為、昨日3月22日に感染検査を行い、陽性であることが確認されました。

当該社員は直接外部の方と接触する業務には従事しておりません。また3月7日以降は休暇取得により出社をしておりません。
本件において、当社の工場の操業および、その他業務には影響は出ておりません。

当社はかねてより新型コロナウイルスの感染予防策として、以下の対応を社内にて行っていました。

- ・ 社員への毎朝の検温の奨励、37.5℃以上の発熱や体調不良時の出社見合わせ
- ・ 職場の定期的な換気
- ・ 社内会議の削減、会議参加人数の削減などの制限
- ・ 国内外への出張の制限
- ・ 関係先との相互訪問自粛
- ・ 当社主催イベントの開催自粛/社外イベントへの参加自粛

皆様に安心して弊社製品やサービスをご利用頂くため、当社は今後もこれらの対応を継続するとともに、社内外への感染拡大防止を最優先に、政府・自治体の方針に従い適切な対応を実施してまいります。

何卒ご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以上